

2021年度秋季関東大学バレーボールリーグ戦

新型コロナウイルス対応指針

目次

- I、はじめに
 - II、基本的な考え方
 - III、基本的な本人の対応
 - IV、基本的なチームの対応
 - V、大会関係者全体の取り組み
 - VI、本プログラムでお示しする対応指針
 - VII、大会2週間以前から大会開幕までの対応
 - VIII、大会期間中の対応
 - IX、大会当日の朝の対応
 - X、大会終了後の対応
- 参考文献

I、はじめに

大会を開催するにあたり、公益財団法人日本バレーボール協会による「バレーボール競技に関わる大会等の再開時のガイドライン」、関東大学バレーボール連盟による「2021年度秋季関東大学バレーボールリーグ戦」感染者等の対応については、「新型コロナウイルス対応指針」以上3つの内容を踏まえ、大会参加者及び大会運営者は遵守すること。不測の事態、またはその他記載されていない内容については、保健所の指示を仰ぎ、大会実行委員会にて判断する。

II、基本的な考え方

基本的に保健所による指示・基準に従うこと。保健所の基準に対応・記載等がない場合は大学及び部活動による基準に準ずること。大学による基準がない場合は本ガイドラインに則ることとする。

感染症を広げない為には、体調不良を感じた際

- ①体調の変化を無視せず、チーム関係者へ相談すること
- ②体調不良の際、速やかにチーム関係者および運営者へ報告すること以上のような個人及びチームでの判断・報告が大切になります。感染症は、いくら予防していてもかかってしまう恐れがあります。当連盟は、大会に参加する皆様の感染予防の取組を最大限考慮した上で、大会を開催します。
“感染者を増やさない” ためにも、体調不良時には参加できない旨をお伝えください。

●本指針での濃厚接触者疑いの基準

濃厚接触者とは、患者（陽性と判定された方）の感染可能期間に接触した方のうち、次の範囲に該当する方となる。

- ・ 陽性者（陽性疑い者）と1 m以内で必要な感染予防（マスク着用等）なしで15分以上会話したもの
- ・ 陽性者（陽性疑い者）と同居あるいは長時間の接触（車内、航空機内等を含む）がある。
- ・ 陽性者の分泌物や体液等に触れた可能性のあるもの

＜例＞寮や宿泊施設で同室の人、トレーナー（マスクや手袋なしで処置したもの）・陽性者（陽性疑い者）と必要な対策をせずに飲食を共にしたもの

※必要な対策とは、距離（1人おき交互など）、食事時間、会話を慎む、食事前の手指消毒等をいう

●本指針での感染疑いを含む体調不良の基準

- ・ 大会前2週間または期間中に37.5度以上の発熱が2日以上あること。
- ・ 咳・喉の痛み・倦怠感・味覚異常・嗅覚異常等があること。

●本指針でのクラスターの基準

陽性者及び濃厚接触者がチーム内感染により5名以上でた場合

●感染者の復帰タイミングについて

感染者の復帰タイミングについては保健所の指示に従うことに加え、PCR検査、抗原検査等の検査方法により陰性が確認できることを条件とする。自宅療養解除もしくは完治診断からの復帰においては心筋炎などの重篤な合併症が残ることも知られており、体調管理をしっかりと行ったうえで、医療機関等と選手の復帰タイミングを検討すること。

III. 基本的な本人の対応

●感染疑いを含む体調不良者に対する対応

基準の症状があった場合37.5度以上の発熱が2日間続いた場合は医療機関または保健所に連絡し指示に従うこと。また、発熱がなくても咳などの症状が続いた場合、特に呼吸困難、倦怠感などの強い症状が出現した場合も医療機関または保健所に連絡し診断結果が出るまで待機すること。その期間は練習や試合には参加できない。結果が判明するまでの期間も自主隔離と経過観察を要する。その後、直ちに本連盟へ報告を行うこと。

●濃厚接触者に対する対応

厚生労働省による濃厚接触の基準は上述の通り。保健所または医療機関により濃厚接触者と判定された場合は指示に従い、自主隔離などの処置を講ずる必要がある（通常は2週間程度）。その期間は練習や試合には参加できない。判定されるまでの期間も上記に準じて自主隔離と経過観察を要する。

●身近な人が濃厚接触者と判定された場合

本人の身近な人の医療検査の結果が判明されるまで自主隔離の上、練習や試合参加を見合わせること。

→結果陽性の場合

本人は濃厚接触者として扱われる

→結果陰性の場合

本人は試合参加可能

*すでに感染したことのある人（既感染者）やワクチン2回接種完了者に関しては対応を緩和できる可能性があるため、感染症対策窓口報告時にその旨お伝えいただき対応をご相談ください。

IV. 基本的なチームの対応

●チーム関係者に感染疑いを含む体調不良者が確認された際の対応

当該者と接触があったチーム関係者・大会運営者の確認及び該当者の行動歴を確認し、必要であれば提示できるように準備をしておく。

〈当該者が陽性の場合〉

濃厚接触と判定されたチーム関係者・大会運営者は活動停止し自主隔離及び経過観察を行う。

●チーム関係者に濃厚接触者が確認された際の対応

当該者と接触があったチーム関係者・大会運営者は保健所や医療機関の指示のものと自主隔離や経過観察を行うこと。

●クラスターが発生した場合

基本的にチーム内でのクラスター（陽性者および濃厚接触者がチーム内感染により5名以上）が発生した場合は、当該チームを試合不可とする。ただし、当該者及び濃厚接触者以外の選手に症状等がない場合は保健所の指示に従うとともに大学より許可が得られ、PCR検査、抗原検査等の検査方法により陰性が確認された場合は学連に報告し試合参加を検討することとする。

●チーム活動を中止したチームの大会への復帰

チーム活動を中止したチームの大会への復帰は、最短でチーム活動を再開した時点から翌週の大会から参加とする。

●対戦チームに感染疑いを含む体調不良者、濃厚接触者、陽性者が発生した場合

保健所の基準に従い判断する。試合参加可能と判断された場合も経過観察をし、症状がないことを確認すること。

V. 大会関係者全体の取り組み

【大会期間前の対応】

大会運営関係者・チーム関係者には

①2週前から「ONE TAP SPORTS」にて記録

②新型コロナウイルス接触確認アプリ（COCOA）のダウンロードを推奨する。

※COCOAについては正常に動作するよう設定を行っておくこと。

以上による、体調管理を行うこととする。

【大会期間時の対応】

今回、（一財）関東大学バレーボール連盟として、感染症対策窓口を開設しました。大会期間前・中・後の体調不良者、また感染症発症者（新型コロナウイルス、インフルエンザ等）が出た際、報告窓口への報告に活用すること

報告窓口 （一財）関東大学バレーボール連盟 感染症対策窓口 mail: health@juvf.jp

※感染者が確認された場合、その確認当日に学連の各部担当者から使用会場の事務局及び対応窓口へ

ご連絡致します。

【大会参加者へ向けた対応】

- ①「ONE TAP SPOTS」を活用し、大会2週前から大会終了後2週までの体調管理をする。
- ②大会前2週間における以下の事項の有無（全員分）
 - ア 咳の有無
 - イ 咽頭痛の有無
 - ウ 頭痛の有無
 - エ 体のだるさ
 - オ 嗅覚・味覚の状態
 - カ 家族・同居人の発熱および気になる症状
- ③大会当日の体温（全員分） ※37.4度以下であること

【会場入場時について】

- ・入場の際には必ずマスクをしていること。また、入り口の消毒液で、手指の消毒を行い入場すること。
 - ・入場したら、受付に行き検温を済ませること。
 - ・検温を済ませたら速やかに、自チームの待機場所へ向かうこと。
- ※移動経路については運営者からの指示に従うこと。

会場入場時に体温が37.5度以上あった対象者に対しては以下の通りとする

- ①再度体温を測り直し、それでも37.5度以上の場合、会場に入場させないこと。
- ②自宅（宿泊先）に一人で戻り待機すること。
- ③帰宅後また翌朝以降も熱が下がらない場合には、保健所に連絡の上指示に従う主務は、当該者について帰宅後と翌朝の体温を学連に連絡すること。
- ④一緒に来場した選手等に関して、熱や味覚等の症状がない場合は入場を認める
- ⑤熱を出した大会参加者がPCR検査陽性であった場合は、保健所の指示に従う。PCR検査陰性の場合は、医療機関と監督の判断により大会への参加を認める。

VI. 本プログラムでお示しする対応指針

大会2週前から大会2週後までに選手、チーム関係者、大会関係者もしくは同居家族から発熱を始めとする症状（感染疑い）が出た場合についての対応指針。

基本的には、大会会場の近隣の保健所、医療機関等に確認が取れることを想定しており、対応が間に合わない場合には自宅もしくは遠征先での待機とする。また、経過観察を行うこととする。

基本的な対応・速やかに、チームの代表者及び学連員に報告し、保健所に連絡し指示に従うこと。なおその際の移動は、出来る限り公共交通機関は使用せずに移動する。病院での受診結果を学連の専用窓口で報告する。

VII. 大会2週間以前から大会開幕までの対応

大会運営関係者・チーム関係者には

- ① 2週間前から「ONE TAP SPORTS」にて記録
- ② 新型コロナウイルス接触確認アプリ（COCOA）のダウンロードを推奨する。
※COCOAについては正常に動作するよう設定を行っておくこと。
以上による、体調管理を行うこととする。

●個人の大会参加判断基準について

- ・陽性者および濃厚接触者と判明した者の隔離期間が試合前日までに終了していない場合は、大会出場は不可とする

●陽性者が発生した場合

「II. 基本的考え方」及び「III・基本的本人の対応」、「IV. 基本的チームの対応」に則る。

●濃厚接触者が発生した場合

「II. 基本的考え方」及び「III・基本的本人の対応」、「IV. 基本的チームの対応」に則る。

●感染疑いを含む体調不良者が発生した場合

「II. 基本的考え方」及び「III・基本的本人の対応」、「IV. 基本的チームの対応」に則る。

VIII. 大会期間中の対応

大会運営関係者・チーム関係者には

- ① 2週間前から「ONE TAP SPORTS」にて記録
- ② 新型コロナウイルス接触確認アプリ（COCOA）のダウンロードを推奨する。
※COCOAについては正常に動作するよう設定を行っておくこと。
以上による、体調管理を行うこととする。

●個人の大会参加判断基準について

- ・陽性者および濃厚接触者と判明した者の隔離期間が試合前日までに終了していない場合は、大会出場は不可とする

●試合当日に感染疑いを含む体調不良者、濃厚接触者が発生した場合

医療機関または保健所に連絡し診断結果が出るまで待機すること。陰性確認ができるまで試合への出場は不可とする。

●陽性者・濃厚接触者が発生した場合

- ① チーム内クラスターが発生（陽性者または濃厚接触者がチーム内感染により5名以上）した場合は、当該チームのその週の試合参加を認めない。ただし、当該者及び濃厚接触者以外の選手に症状等がない場合は保健所の指示に従うとともに大学より許可が得られ、PCR検査、抗原検査等の検査方法により陰性が確認された場合は学連に報告し、試合参加可能か検討することとする。

- ②陽性者または濃厚接触者が判明した場合、必ず大会実行委員会に報告することその後大会実行委員会の協議によりチームの大会参加について判断する
- ③保健所の指示に従い、随時当連盟へ報告する
- ④当該チームの参加が認められなかった場合、当該チームは延期及び棄権とする。
- ⑤相手チーム・補助役員・審判員等の対応についても保健所の指示に従うものとする。

●感染疑いの症状を含む体調不良が判明した場合

- ①当該者が当日来場していた場合、また来場していない場合についても医療機関を受診し、結果を当連盟へ報告すること。
 - ②一緒に来場した選手等に関して、症状がない場合は大会実行委員会の判断により当日の大会参加を認める。
 - ③当日の朝・夜、翌朝の体温を当連盟へ報告
 - 37.4度以下の場合
 - ⇒・症状等無ければ大会参加可能
 - ・症状が少しでもあれば大会参加不可
 - 37.5度以上の場合
 - ⇒・自宅（宿泊施設）待機とする
- ※症状が続く場合は医療機関または保健所に連絡し、指示に従い当連盟に報告する

IX. 大会当日の朝の対応

- 会場に来ても次に該当する場合は入場を拒否する
 - ・検温の結果37.5度以上の発熱がある場合
 - ・事前の「ONE TAP SPORTS」、健康チェックシートの提出がなされていない場合
 - ・事前に入館申請がなされていない場合
- 大会当日の会場の検温にて37.5度以上あった場合
 - ①再度接触型の体温計で測り直し、それでも37.5度以上の場合、入場を拒否する
 - ②そのまま医療機関を受診し、医師の指示に従い、当連盟へ報告する
 - ③帰宅後また翌朝以降も熱が下がらない場合には、医療機関または保健所に連絡の上、指示に従う
主務は、当該者について帰宅後と翌朝の体温を学連に報告すること
 - ④一緒に来場した選手等に関して、症状がない場合は入場を認める
 - ⑤その後、当該者が陽性であった場合は、「Ⅲ・基本的本人の対応」、「Ⅳ. 基本的チームの対応」に則り、大会実行委員会の協議によりチームの大会参加について判断する。
陰性の場合は「Ⅱ. 基本的な考え方 感染者の復帰タイミングについて」に則る。
※複数のチームから陽性者が出た場合、大会実行委員会の判断により大会中止とする可能性もある

X. 大会終了後の対応

- 大会終了後2週間「ONE TAP SPORT」にて体調管理を行う
 - ※健康チェックシートでの管理を行っているものは、自己管理用のシートを用いて体調管理を行う

●陽性者・濃厚接触者が出た場合、体調不良者が発生した場合

- ①保健所に必ず連絡し、指示に従う
- ②保健所からの指示内容も含め、当連盟へ随時報告する
⇒大会終了後の体調管理の記録及び行動履歴を提出する
- ③陽性者が出た場合、保健所の指示に従い関係するチーム・補助役員・審判員等についても対応する

参考資料

・厚生労働省

「新型コロナウイルスに関する Q&A 」

<https://www.cov19-vaccine.mhlw.go.jp/qa/>

・公益財団法人日本バレーボール協会

「バレーボール競技に関わる大会再開時のガイドライン」

<https://naravolleyball.org/data/jvaguideline2020.pdf>・一般社団法人日本バレーボールリーグ機構

「新型コロナウイルス対策ガイドライン（第9稿）」

https://www.vleague.jp/common/pdf/covid19_guideline_9th_20210210.pdf・一般社団法人Tリーグ

「Tリーグ新型コロナウイルス感染症対策ガイドライン」

<https://saas.actibookone.com/content/detail?param=eyJjb250ZW50TnVtIjo4MDk2OX0=&detailFlg=1&pNo=1>